

実行委員会挨拶

創立110周年記念事業実行委員会代表

PTA 会長 村上倫子

福岡県立福岡聴覚特別支援学校が創立110周年を迎え、たくさんのご来賓の皆様のご臨席の下、本日ここに記念式典が挙行できますことを、実行委員会を代表して心よりお礼申し上げます。

本校の創立以来の歩みを振り返りますと、聴覚障がい教育の専門校としての数々の実績と伝統は素晴らしく、これも歴代の校長先生をはじめ、諸先生方、諸先輩方が作り上げて下さったものと感謝の気持ちでいっぱいです。子ども達が学び育っていく環境をよりよいものにとご尽力いただいている県教育委員会や、日頃よりたくさんのご理解とご支援をいただいている地域や関係諸機関の皆様方に、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

子ども達は、本校の校訓「よく見、よく聴き、よく話し、よく考えて、行動しよう」のもと生き生きと学び合い、着実にたくましく成長しています。元号は「令和」となり、新しい時代の幕あけを迎えました。子ども達を取り巻く環境も日々目まぐるしく移り変わっていきませんが、これからも、子ども達が笑顔で充実した学校生活を送り、時代に対応できる力を身に付けるとともに、今後子ども達が生きていく社会が、一人ひとりの力を発揮できる場となるよう願って止みません。

これからも子ども達の未来が更に輝くよう、子ども達が自信を持って羽ばたくことができるよう精一杯応援することをお誓いするとともに、今後とも本校や本校の子ども達へのより一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。実行委員会代表の挨拶とさせていただきます。